

2. 時代を超えるNHKならではのコンテンツを提供

■大型シリーズのスタート

1つのテーマを多角的に掘り下げるシリーズや、新しい分析方法、最新技術を活用したドキュメンタリーなど、高品質なコンテンツを4Kの超高精細映像などでお届けします。

G

● NHKスペシャル「ディープオーシャン 第2弾」(仮)

NHKスペシャルでは、2016年度に放送したシリーズ「ディープオーシャン」の第2弾を予定しています。ダイオウイカを世界で初めて撮影したNHKの深海チームが蓄積した撮影ノウハウをさらに発展させ、未知なる深海ワールドに挑むプロジェクトです。番組と連動した特別展を上野の国立科学博物館で予定しており、視聴者のみなさまとともに、発見、興奮を体感できる「科学冒険ドキュメント」をお届けしたいと思います。

※詳細は決まり次第発表します

BS4K

● シリーズ「古代文明」(仮)

デジタルIT技術を駆使して、古代文明の謎に挑む大型シリーズ。従来の定説を覆す発見が相次いでいる中南米の「マヤ」「アンデス・インカ」「ナスカ」を舞台にお送りします。4Kの高精細映像とドローンによって文明の全貌を明らかにしつつ、滅亡の謎や隠されたメッセージを読み解きます。

※詳細は決まり次第発表します

■第1回「密林の王国マヤ 消えた文明の謎」…なぜ巨大文明は崩壊したのか?

■第2回「アンデスの帝国インカ 黄金の神殿の謎」…瞬時に帝国が滅亡した理由とは

■第3回「高原の王国ナスカ 巨大地上絵の謎」…解明! 地上絵が描かれた目的



■ユニバーサル放送 手話関連番組の充実

子どもからお年寄り、障害のある方など、多様な人たちが共に豊かに生きる社会を実現するため、NHK はユニバーサルな放送の推進に力を入れています。

E ハートネット TVゾーン(月～水 午後8時～8時30分)では、水曜日を“手話の日”に

- 「#ろうなん」(水) ろう者・難聴者に必要な情報をお伝えします。
- 「手話で楽しむみんなのテレビ」(水)



NHKの人気番組を“手話”でも楽しみたい！！そんな声に応えるシリーズ。今年度はトライアルとして「世界はほしいモノにあふれてる」「プロフェッショナル仕事の流儀」などのミニ番組を中心に手話を付けて放送してきましたが、23年度は、放送を定時化し 30分に拡大、内容も更に充実！「サラメシ」「チョコちゃんに叱られる！」「サイエンスZERO」など様々な人気番組を毎月放送していく予定です。手話を身近にその魅力とともに番組を存分にお楽しみください！！

E そのほかの手話関連番組

- 「NHK みんなの手話」(金・午前11時30分～11時54分)



～新ナビゲーターは佐久間大介さん(Snow Man)に

都会の片隅にある小さなカフェ「みんなの手話」。ろう者の店主(森田明さん)、店員(那須映里さん)、お客さんたちの会話を見ながら、手話やろう者の文化を楽しく学べます。手話を学習する人を応援する看板ドラゴン・シュドラ(声・黒柳徹子)も住み着いています。番組ナビゲーター兼“手話学習中のお客さん”は、9年間ナビゲーターをつとめた三宅健さんから、佐久間大介さん(Snow Man)へとバトンタッチ！放送日も金曜午前11時30分へお引越します！

- ユニバーサルアニメ「しゅわわん！」(3月#1～3 4月以降#4～ 5分番組・随時放送)



写真家・文筆家として活躍する、ろう者の齋藤陽道さん。妻もろう者、2人の息子は聴者で、家族の会話は「手話」です。手話ならではの親子の豊かなコミュニケーションやユーモラスな日常を、齋藤さん自らが綴る「育児まんが日記」をもとにアニメ化しました。(声:窪田正孝ほか)